

PTA参加報告

1 市P総会研修 <6月8日(土)>

2 高校フェス in 御所 <7月7日(日)>

PTA会長 石口嘉美

1 / 【SDG s (エスディージェーズ)】

皆さまこんにちは。じめじめとした過ごしにくい日が続きますが、体調など変わりなくお過ごしでしょうか。今年の梅雨入りは例年になく遅く、観測史上もっとも梅雨入りが遅かったそうです。

今年も昨年の西日本豪雨をものぐ大雨が九州各地で甚大な被害を与えていますが、これからの梅雨は集中豪雨が激しくなる傾向にあるそうです。御所市は比較的自然災害が少ない地域ではありますが、いつ何時災害が起きるとも限りません。自然災害への備えを怠らぬようにしましょう。

さて過日、御所市 PTA 総会終了後に行われた研修会について、少しお話しさせていただきます。その研修とはシナリオプランニング SDG s (エスディージェーズ) というカードゲームでの研修でした。今回、学校と地域との連携を深めようとの研修で、各校の先生方も参加されました。

この SDG s は国連加盟 193 国が 2016 年～2030 年の 15 年間で達成する行動計画で、2030 年にむけた 17 の大きな目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成されているそうです。SDG s は 2017 年 1 月 17 日、世界フォーラム (ダボス会議) でも取り上げられ、ユニリーバ最高経営責任者のポール・ポールマンを含むビジネスセクターのリーダーが参加する会合で SDG s に関する様々な議論がされたそうです。

「持続可能な開発目標 SDG s」を達成することで 2030 年までに少なくとも 12 兆ドルの経済価値がもたらされ、最大 3 億 8000 万人の雇用が創出される可能性があるという話もされています。日本の国家予算の約 13 倍という、とてつもない経済価値が試算されています。

このゲームですが、世界の状況メーター・経済・環境・社会を評価しながら、課題が書かれたカードで世界が抱える問題についてお金と時間をどのように使って解決するかを、ゲームを通して考えます。参加者およそ 100 人が 3 人一組のチームに分かれ取り組みました。

ゲームは前半戦（2025年まで）と後半戦（2030年まで）に分けて行います。

前半戦では、自分のチームの課題をクリアするためについてに考えました。すべてのチームがそのような行動をとると世界の状況メーター・経済・環境・社会がバランスを崩しクリアできない状況に気付きます。その為後半戦では世界の状況メーター・経済・環境・社会がすべて高得点になるように他のチームと協力し合うという状況が生まれました。

結果、何とか世界の状況メーター・経済・環境・社会を整えつつ課題をクリアできました。

このSDGsは、企業よりも高校や大学での講演の需要が高いそうです。ゲームを終えての感想ですが、ほぼ初対面の方々とチームを組み、課題をクリアするために共に考え、世界の状況メーターを確認しながら他のチームの方とも取引や交渉を行います。この3人一組のチームは言い換えれば1つの国であり、他のチームを含め地球との考えでゲームが進行していきます。ゲームの進行とともに、課題クリアの為に結束力が生まれてきます。そしてゲーム終了時には参加者全員に対し初対面との感覚はなくなっていました。

今回参加し、とても良い経験をさせて頂きました。

高校や大学での講演の需要が高い理由が理解できました。初対面同士が集まる場での仲間意識を作るために良いと思いました。このSDGsは長期戦略、人事制度の構築、組織開発、働きやすい職場づくり、カウンセリング、働く人の心のサポートとリーダーシップにも応用できるそうです。

御所市ではこのような活動を通して体験や気付きを共有することで互いの理解を深め学校と地域の連携強化につなげていきたいと考えているそうです。生徒の皆様方に限らず、父兄の方々も、今後SDGsと出会う機会があればぜひ参加してみてください。とても身になる経験ができると思います。

2 / 【2019年度 高校フェスの報告】

7月7日、「高校フェスin御所2019」に参加させていただきました。

昨年度は御所小学校で開催されたそうですが、今年は昨年度よりも来場者が多くなることを見越し、御所中学校で開催されました。

市内の中学校に通う1～3年生の生徒と保護者の方々が来場し、各高校の先生方とお話をされていました。本校からも多くの父兄や生徒が参加してくださいました。これからの進路を考える上で、良い機会となったことでしょう。

県内公立高校からは、

樫原、五条、郡山、大淀、高田商業、高田、桜井、畝傍、高取国際、香芝、御所実業。

近隣府県の私立からは、

樫原学院、関西中央、智弁、奈良育英、奈良大付属、奈良文化、上宮太子、大阪緑涼、大谷、関西福祉化学、近畿大学付属、清教学園、阪南、初芝橋本。

以上の高校から先生方に来ていただき、プレゼンテーションや紹介。そして模擬授業などが行われました。

近大付属からは数学、奈良育英からはESD、教育研究所からは英語、大谷高校からは物理、の模擬授業が行われました。中でも大谷高校の物理の授業は大盛況で、最近テレビでも静電気装置を利用した実験をよく目にしますが、大谷高校の模擬授業でも、静電気装置を利用した模擬授業が行われました。参加した子供たちも楽しそうに授業を受けていました。

また今年は私立高校ブースの説明に参加された方を対象に、タピオカドリンクが振舞われ、参加者の方々に長蛇の列ができ、大盛況でした。私もタピオカデビューしました。タピオカ入りいちごミルクを頂きましたが、大変美味しかったです。

高校フェスは、御所市PTA連絡協議会が主催者となり、企画運営を行っています。我々父兄や子どもたちにとっても多くの学校の雰囲気をも自分の目で見て、聞いて、今後の学校選びの参考になると思います。今回参加できなかった方々、次回は参加してみてください。

2019.7.8

石口嘉美